

年表 流通経済大学付属柏高等学校沿革

- 1985年4月 ● 流通経済大学付属柏高等学校開設(全日制普通科)
- 1988年4月 ● 普通科II類コース設置(従来の普通科をI類コースとする)
- 1999年4月 ● 普通科III類コース設置
- 2001年7月 ● 校舎3階に多目的ホール竣工
- 2002年9月 ● 第2グラウンド(サッカー場)竣工
- 2012年1月 ● スクールバスロータリー新設 ※①
- 4月 ● 2階建て部室棟新設 ※②
- 2013年3月 ● 食堂・視聴覚室を備えた4階建新校舎竣工 ※③
- 2014年9月 ● 2階建第2体育館竣工 ※④ 現在に至る

※①～④は創立30周年記念事業として前倒しで実施

創立30周年を迎えた付属柏高等学校

流通経済大学付属柏高等学校は2015年4月に創立30周年を迎え、各種記念事業が行われています。詳しくは流通経済大学付属柏高等学校のホームページをご覧ください。
 付属柏高等学校HP <http://www.ryukei.ed.jp/>

付属柏高等学校30年の歩み

流通経済大学の創立20周年を記念して千葉県柏市に創設された本校「流通経済大学付属柏高等学校」は、今年で創立30周年を迎えました。1985年の創立以来一貫して、「智識(智慧と見識)の涵養と眞理探求の精神を培い、日本的教養と国際性を身につけながらスポーツや文化活動の振興によって、正義、誠実の心と勇氣ある気質を育てる」という教育方針のもと、国際社会で活躍できる社会有為の人材の育成に努めてきました。

本校生徒は一人ひとり志が高く、様々な分野での目標達成・自己実現に向けて日々努力しています。部活動、取り分け運動部では、これまでサッカー部が4度の全国制覇、ラグビー部が20年連続全国大会出場、その他の個人競技でも世界大会や全国大会で優勝するなど、輝かしい成績を残しています。文化部も、放送部や吹奏楽部、書道部、文芸部などが全国大会や関東大会に出場しています。おかげ様で、今では地元東葛地区をはじめ、千葉県内外からも大きな期待が寄せられる高等学校にまで成長いたしました。

卒業生は9,405名を数えますが、海外に雄飛して活躍している人、スポーツ界のトップアスリートとして頑張っている人、起業してリーダーシップを発揮している人など、さまざまな分野で、本校で培った力と個性を活かして活躍する人を数多く輩出しています。

開校当初は学校全体が深い森に囲まれ、緑の中に白亜の校舎が映える環境でしたが、開校10年を過ぎた頃から学校周辺が少しずつ変化しはじめ、1999年の「東京大学柏の葉キャンパス」の開校と「柏の葉総合競技場」の開場を機に大きく様変わりしました。本校東側一帯に公共施設や商店・住宅などが建ち並び、2005年つくばエクスプレス線「柏の葉キャンパス駅」が開業すると、ショッピングセンターや高層マンションが次々と建設されました。駅周辺や本校正門前の東大西門通りは、今も分譲住宅の建築が続いています。

本校では創立30周年を迎えるにあたり、数年前からその記念事業として施設の整備に取り組んできました。これまでに、スクールバスが発着する校内バスロータリーの新設、卓球場やトレーニング場を含む2階建の部室棟、食堂や視聴覚室等を備えた4階建新校舎(2号館)、2階建の第2体育館などが完成しています。いずれも日通学園・流通経済大学の支援を受けてのものですが、より多くの生徒に新設備、新施設を利用してもらうために、30周年事業を前倒しする形で実施してきました。

今後は、大学の付属高校として高大連携の強化を図りながら、本校の新たな時代の幕開けとなるよう、魅力溢れる教育支援体制の更なる充実を目指してまいります。

校長 林 静男



付属柏高等学校全景



多目的棟(部室棟) (2012年竣工)



新校舎(2号館) (2013年竣工)



第2体育館 (2014年竣工)